



# 9月9日は「救急の日」

9月9日は「救急の日」です。救急の日は「9（きゅう）9（きゅう）」の語呂合わせから、救急医療関係者の意識向上とともに、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めることを目的として、1982年に厚生労働省によって定められました。

今回は命にかかわる急病、注意すべき症状やサインを見逃さないためのポイントを簡単にお伝えします。

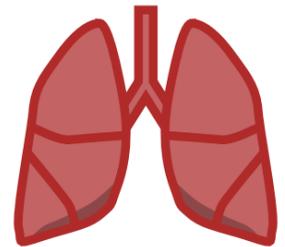
## 命にかかわる急病とは？

### 脳



- くも膜下出血
- 脳出血
- 脳梗塞
- 髄膜炎

### 肺



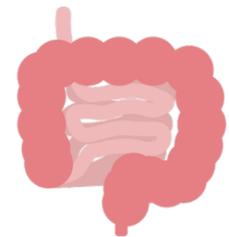
- 緊張性気胸
- 重症肺炎
- 肺塞栓
- 重症喘息

### 心臓



- 急性心筋梗塞
- 急性大動脈解離
- 心タンポナーデ
- 急性心不全

### 腸



- 食道静脈瘤破裂
- 消化管穿孔
- 絞扼性イレウス  
など

## これらの病気に気づくには…



医療情報を  
“もっと” 手軽に **“GET!”**  
LINE インスタ登録してね！

みんなの健康塾ちゃんねる



公式LINE  
友だち登録は  
こちらから！



公式Instagram  
フォローはこちらから！

# 本人のいつもの状態と違う部分を見つける！

## 命にかかわる急病のキーワード

### 意識

- 目が覚めない
- ボーッとしている
- 普段どおりに話せない
- 会話の内容がおかしい



### 呼吸

- 声が出せない
- 息が苦しそう
- 「ハアハア」「ゼーゼー」
- 呼吸が不規則



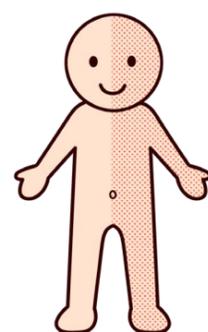
### 循環

- 顔・唇の色が悪い
- 皮膚色がまだらで冷たい
- 冷や汗をかいている
- 圧迫していても止まらない出血



### 麻痺

- 体の左右側が動かない
- 腕が動かない
- 両足が動かない



### 疼痛

- 激しい頭痛
- 激しい胸痛・背部痛
- 激しい腹痛
- ぶつけた場所が変形して痛い



意識の異常

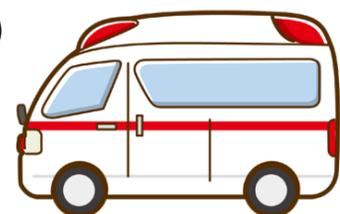
呼吸の異常

循環の異常

麻痺

激しい疼痛

これらの異常は救急車要請判断の  
キーワードです！



その場で**119番通報し救急車**を呼ぶ！



困ったときは、**救急電話相談#7119**やかかりつけ医、**救急医療を行っている医療機関**に相談しましょう！

# 命にかかわる急病で救急車を呼ぶことは**適正利用**です!

**一秒でも早く 助けたい命がある**

緊急を要する人のもとへ全力で向かっています。救急車の適正利用にご協力ください。

こんなときは**119番!**

- 胸痛
- 意識がない
- 突然の激しい頭痛

スマートフォンでアクセス!  
救急車の適正利用とは?  
詳細は下のQRコードを読み取って救急車適正利用専用サイトへアクセスしてください。

一般財団法人 全国消防協会

限りある救急車は本当に必要としている人に「**救えるはずの命**」を救うために**救急車の適正利用を!!**

でも、こんなときは**迷わずに119番**

- 突然うまく話せなくなる
- 胸が圧迫されるように痛む
- 突然の激しい頭痛
- 意識がない呼吸がない
- 交通事故による強度の衝撃

このポスターは、賛助の補助金により作成しました。  
<http://ringring-keirin.jp>

一般財団法人 全国消防協会

出展元：一般財団法人 全国消防協会

## 全国版救急受診アプリ「Q助」

消防庁より、住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供するため、全国版救急受診アプリ「Q助」(きゅーすけ)が公開されております。救急車を呼ぶかどうか迷ったときに役立つアプリですので、ぜひご利用ください。

全国版救急受診アプリ **Q助** きゅーすけ

症状の緊急度を素早く判定!!!  
救急車を呼ぶ目安に!!!

消防庁では、住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供するため、緊急度判定プロトコルver.2(家庭自己判断)をもとに全国版救急受診アプリ「Q助(きゅーすけ)」を作成しました。  
<大阪大学医学部附属病院の協力を得て作成しています。(特許第634791号)>

スマートフォン用アプリ

総務省消防庁「Q助」案内サイト  
[https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9\\_6/kyukyuu\\_app.html](https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyuu_app.html)

総務省消防庁

ご利用方法

急な病気やけがをしたとき、該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応(「いますぐ救急車を呼びましょう」、「できるだけ早めに医療機関を受診しましょう」、「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」又は「引き続き、注意して様子をみてください」)が表示されます。

その後、119番通報、医療機関の検索(厚生労働省の「医療情報ネット」にリンク)や、受診手段の検索(一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会の「全国タクシーガイド」にリンク)を行うことができるようになっています。

全国版救急受診アプリ **Q助** きゅーすけ

1 緊急度の高い症状選択  
2 年代選択  
3 症状選択  
4 結果画面

緊急度に応じた必要な対応が表示されます。「いますぐ救急車を呼びましょう」「できるだけ早めに医療機関を受診しましょう」「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」「引き続き、注意して様子をみてください」

画面設定 視覚効果「明度反転」 文字の大きさ「大」 緊急度の分類説明

ご利用にあたっての注意点

- アプリは、iOS8以上のiPhone端末、Android4.4以上のスマートフォン・タブレット端末でご利用いただけます。
- アプリをご利用いただくための通信料は、ご利用者の負担となります。
- 消防庁救急企画室は、お客様への事前の通知なく、理由の如何を問わず、アプリの内容、表示、操作方法、その他運営方法の変更、またはアプリの提供を中断、終了することができます。この場合、当室はこれにかかる中断・中止について一切責任を負いません。

お問い合わせ・サポート

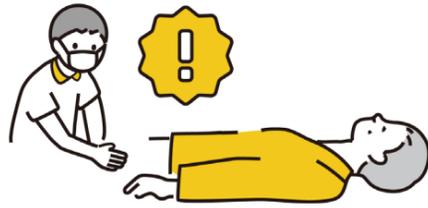
問い合わせメールアドレス [kyukyukaku-kyukyurenkei@soumu.go.jp](mailto:kyukyukaku-kyukyurenkei@soumu.go.jp)  
サポートURL:消防庁のHP <https://www.fdma.go.jp/>

出展元：総務省 消防庁



## 倒れている人を見かけたら・・・

- 1 自分の安全  
→マスク・(手袋)
- 2 活動する場所の安全  
→危険な人・危険な物・危険な場所ではないですか？  
→他の人の安全



助ける前に  
自分の安全確保を  
一番に！！

## 声をかけてみましょう

- 1 意識の確認  
→両肩を叩きつつ音量を上げて3回声をかけましょう  
→意識がある可能性もあるので、突然の体動には注意が必要！！



呼びかけに反応がなかった場合

- 2 周りの人に助けを求めましょう →助けが来たら・・・119番通報、AEDの依頼

## 呼びかけに反応しない・・・

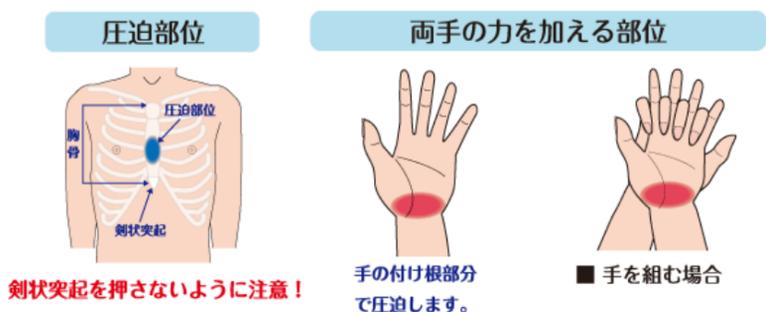
- 3 呼吸の確認  
→自分の耳を患者の鼻・口の上へ  
目線は胸部、腹部を見ましょう  
→通常通りの呼吸をしているか  
確認しましょう

口をパクパクするだけの呼吸  
鼻は動いているが胸は全く上がっていない場合…  
これは通常の呼吸ではない！



**死戦期呼吸**  
(下顎呼吸・鼻翼呼吸・あえぎ呼吸)

## 胸骨圧迫



## 胸骨圧迫手技

- ・強さ：5センチ以上
- ・速さ：100～120回/分程度
- ・行うときは絶え間なく



大事なことは・・・  
**強く・速く・絶え間なく行うこと！！**

## AED使用手順

- ・電源を入れる  
→蓋を開けるだけで電源が入るものと、電源を入れるものがある
- ・パッドを貼付
- ・周囲、自身の安全確認！！
- ・電気ショックボタンを押す

**注意事項**  
・雨、汗の水滴  
・ネックレスなどの金属類  
・湿布などの貼付剤



## 救急隊への引き継ぎ

- ・年齢 ・性別 ・名前 ・発症時間
- ・既往歴
- ・AEDの使用状況 (電気ショックの回数)



緊急事態の時こそ  
情報を大切にしていきましょう！

動画もご覧ください

